

スカウト おおいだ

No. 66

2023. 6. 11



大分第5団



中津第8団

大分第2団



ぴ〜ぴっぴっぴ♪

令和4年12月30日 18:00〜

解散 未定

場所：府内「やわら」

年に2回、ローバー集会を行っています。夏に1回、冬に1回。

年々、ローバーの人数も増え、なんと18名のスカウトが登録しています。

今回は、10名のスカウトが参加し、大いに盛り上がりました。県外の大学に進学したスカウトの中には、ローバースに重登録して活躍しています。

集会の最後はみんなで「おきて」の唱和。そして、隊長に敬礼！

また、夏に会いましょう！



中津第8団

1月隊集會 新年はじめの隊集會は、毎年恒例の初詣とカルタ大会、ぜんざいではじまります。全員が一年の抱負を発表します。

2月隊集會 ポップダンス体験とパラコードを使ったチーフ留づくり挑戦しました。インストラクターの指導を受けてダンスを楽しみました。



3月隊集會 スプリングキャンプ（一泊二日）を本耶馬溪のやかた田舎の学校で行いました。コロナ禍のマグマが一気に噴出したかのようにキャンプを楽しみました。

進級章交付

今回も多くのスカウトたちが、菊スカウト章・富士スカウト章へ進級しました。

コロナ禍で思うような活動ができなかったことを考えると、スカウト個人の強い意志があったからこそできたことではないでしょうか。

団のサポートもお疲れ様でした。



『令和5年度 ボーイスカウト日本連盟 全国大会』 より (5月27日)



組織拡充目標達成県連表彰
加盟員総数達成

特別功績章
戸高有基副連盟長

かっこう章
倉原浩子さん

スカウトフェスティバル

(ボーイ隊)

(3月12日)

県南エリアで初めて開催しました。テーマは「防災～津波について考えよう～」でした。津久見から佐伯に向かって、海岸線をハイキングしました。



アフタースカウトフォーラム

(ベンチャー隊)

(3月26日)

テーマ「新しい 100 年に向けてスカウトは何をすべきか」ベンチャー隊の活動活性化、参加率向上をスカウト自身が考えました。



令和5年度の事業計画

～「活動的で自立したスカウトを育てよう！」

公益社団法人 日本ボーイスカウト大分県連盟
県コミッショナー 真田康広



三指。日頃よりボーイスカウト大分県連盟の活動に対しましてご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。昨年、18NSJを含めた100周年記念行事への参加、ならびに一昨年から引き続き、新型コロナの感染拡大防止への対応が継続するとともに、国によるウィズコロナに向けた新たな段階に応じて活動を続けた一年間でした。3年目となる「ワクワク自然体験あそび」は、県連盟から各団主催に移行し、加盟員獲得の契機として各団と協働し充実を図りました（県内10会場）。令和5年1月より文部科学省の後援事業に位置付けられたのを追風に、県連盟として継続支援して行きたいと存じます。

本年度の事業計画には、新たに「加盟登録員数500名を目標とする『大分県連盟500+プロジェクト』」を追加し、全員で取り組むことを重点施策の一つとしました。また、全団調査2023を全団・隊が実施することで自らの「定点観測」を行い、継続的な評価と（強み・弱み）と改善（次なるアクションプラン）に取り組むことを加えています。

重点施策の骨子は引き続き次の4点ですが、内容は総会資料へ掲載しますので、あわせてご確認をお願いいたします。1) 社会から評価されるスカウトの育成、2) 隊・団指導者の充実、3) 会員の確保、4) セーフ・フロム・ハームの実践、SDGsの取組等スカウト運動の社会的信頼の向上。

各団におかれてはプログラムの実践を通じてスカウト活動を活性化されることを期待します。

今年度も把手共行（はしゅきょうこう）しボーイスカウト運動の推進に取り組んで行きましょう！

弥栄

大分県連盟団委員長・副団委員長会同での各団発表事項「大分県連盟500+プロジェクト」

<p>中津第8団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 活動の見える化（特に野外活動） ② ワクワク自然体験あそびの実施 ③ 保護者との対話 	<p>大分第1団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保護者やOBの方々を取り込む ② 地域との連携 ③ AISの取組と理解 	<p>大分第9団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ワクワク自然体験あそびを年3回実施する ② 団行事に保護者の協力を依頼する ③ ボーイスカウト日本連盟HPの「団情報ページ」を更新する
<p>杵築第1団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 毎月第3日曜日午前中に隊集会を実施する ② 保護者との交流とリーダーへの要請 ③ 夏季キャンプ実施を目標に隊集会のプログラム化 ④ 毎月の団委員会の実施 	<p>大分第2団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① コロナを言い訳にせず、活動をコロナ前に戻す ② 指導者、団委員、保護者間のコミュニケーションを活発にする ③ 新しい形（中学生、高校生対象）のワクワク自然体験活動の実施 	<p>由布第2団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ワクワク自然体験あそびを出来るだけ毎月実施する ② 地域（由布市等）の行事に参加する ③ 成人指導者の一般公募をする
<p>別府第9団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 成果（会員増強）のあった活動を継続する ② 保護者会の実施 ③ 保護者の意見を聞いて、役割を徹底する 	<p>大分第5団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① メディアを活用して情報の発信をする ② ワクワク自然体験あそびを工夫する ③ スカウトが友達に話せるようなものを準備する 	<p>津久見第1団</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域との連携を深める ② ワクワク自然体験あそびの実施回数を増やす ③ インスタ等のSNSを活用する